



「環境」は、新潟県消費者協会の活動テーマの一つです。

佐渡市 トキと共に暮らす島づくり



H14年6月から、旧トキ保護センターがあった清水平（新穂山中）で、トキと人との共生できる自然環境を創る活動を、NPO法人トキどき応援団の団員がボランティアで行っています。



ピオトープづくり活動（清水平）
写真提供：NPO法人トキどき応援団



棚田の一部をピオトープに（新穂・生椿）



南魚沼市 八海山おおくらの森



写真提供：
八海山
おおくらの森
協議会



「H15年にいがた緑の百年物語」関連事業により休憩所、遊歩道が整備されました。八海山おおくらの森協議会では、ブナ園の下草刈や落ち葉清掃などの環境整備、ブナ林コンサートの開催（毎年6月）等を行っています。

目次

● NEWS（平成27年度協会事業・受託事業報告）	2 P
● 「『環境にやさしい買い物運動』協力店が増えました」長谷川かよ子会長 消費生活ネットワーク新潟NEWS、消費生活サポーター活動報告	3 P
● 地区だより「我が団体の自慢料理！！」	4 P
● 最近気になるスポット「JA産直市場」	5 P
● 消費者トラブルキーワード「意外に多い衣服のトラブル」、 作ってみませんか！「災害時にも役立つポリ袋クッキング」、 知っ得と便利！「履けなくなったスカートが履けたよ！」	6 P
● 団体賛助会員のご紹介、「五つ星店」で安心・安全な「食」を！	7 P
● 現場を見せて！「株新潟日報社メディアシップ」、編集後記	8 P

NEWS

H27年度 協会事業報告 ●地区講演会等

6/11(木) 中越地区講演会
「食べ物情報」ウソ・ホント
～健康食品で健康が買えますか?～
講師：群馬大学 名誉教授
高橋 久仁子氏

「健康食品」とは何か。効果に対する疑問点や注意点など、具体的なお話しをお聞きしました。うまい宣伝文句に惑わされることなく、バランスの取れた食事、運動、休養に代わるものはないことがよく分かりました。

(まちなかキャンパス長岡・参加者 63人)

9/9(水) 佐渡地区講演会
賢く楽しく洗濯しましょう!
～プロに学ぶ衣類のお手入れ～
講師：
新潟県クリーニング生活衛生同業組合
副理事長 大越 幸一氏

衣類の保管テクニックやトラブル事例、お店と家庭でのクリーニングの違い、家庭でいかせるプロの技など、一人ひとり目の前の説明もあり、生活に役立つお話をしました。

(金井コミュニティセンター・参加者 56人)

6/25(木) 講演会
金は天下を回らない
～賢い消費者になるために～
講師：新潟国際情報大学
学長 平山 征夫氏

多様化する消費スタイルの中で、有益な消費情報入手、金融知識の強化や年齢にふさわしい消費の工夫などにより「奪い合えば足りないが、分かち合えば余る社会を目指そう」と力説されました。

(新潟市万代市民会館・参加者 45人)



□ H27年度 受託事業報告

●対象者層に応じた消費生活講座

9/12(土)
～あなたの家族は大丈夫?～
安心できる介護への備え
講師：公益財団法人生命保険文化センター
生活情報室調査役 牛嶋 信治氏

高齢化社会の現状、介護制度の利用の仕方などについて学びました。

「まず、市町村の窓口に相談する」というアドバイスに、漠然と不安を感じていた介護が身近になったと好評でした。

(村上市生涯学習推進センター・参加者 35人)

●消費生活サポーター関連事業

6/1(月) H27年度前期
消費生活サポーター
フォローアップ講座

サポーター活動のレベルアップを図るために、今回は、最近の消費者からの相談事例、特殊詐欺の現状を知り、消費者問題にかかわる法律について学びました。また、全国消費者フォーラム参加者による報告も行いました。

(新潟ユニゾンプラザ・参加サポーター92人)

9/14(月) 特別支援学校向け啓発講座学習会

今年度初めて、消費生活サポーター活動機会拡充事業として、特別支援学校向け啓発講座の学習会を開催しました。

特別支援学校について、啓発講座を実施する場合の留意点等を学んだあと、グループに分かれ、実際の講座の企画づくりを行い発表しました。

(新潟ユニゾンプラザ・参加サポーター29人)

消費生活サポーター派遣事業

今年度も、全県で9月末までに、啓発講座への派遣が43件あり、延べ1,772人の受講がありました。

新任のあいさつ

4月から県消費者協会に着任した2人です。頑張りますので、よろしくお願いします。

常任理事・事務局長 大谷 昇



事務局員 堀江 智恵子



活動 テーマ

魅力ある消費者市民社会に向けて行動しよう!

～安全・安心な生活を支える仲間を増やし、輪を広げよう～

「環境にやさしい買い物運動」 協力店が増えました

～(株)ファミリーマート(県内86店舗)登録！～

環境にやさしい買い物運動実行委員会会長 長谷川 かよ子

「環境にやさしい買い物運動」は「買い物でくらしを変えよう」ごみ半減県民運動を前身として、平成18年度にスタートした運動です。環境を意識して行動する消費者の拡大を目的として、消費者・事業者・民間団体・報道機関と行政が連携してさまざまな活動に取り組んでいます。

その中で、事業者の方々には運動の協力店として登録いただいています。

協力店の行動として、①マイバッグ持参の推進 ②簡易包装 ③リサイクル活動 ④エコ商品の積極的販売 ⑤独自のゴミ減量の取り組みなどがあります。

この度、協力店として(株)ファミリーマート様が新たに登録されました。ファミリーマート様を含め、全県では744店舗が協力店として登録され、運動がますます広がり活発化することが期待されます。店頭に協力店のマーク「eco shop」の緑と黄色のステッカーのある店を見つけてください。消費

消費生活ネットワーク新潟NEWS

内閣総理大臣認定

「適格消費者団体」設立に向けて！

契約トラブル等で、消費者は被害額が少なく泣き寝入りとなることも多く、そのまま放置すれば被害者が増える中で、個人が事業者の行為を差し止めるのは極めて難しいことです。

適格消費者団体とは、消費者全体の利益擁護のために差止請求権を適切に行使することができる適格性を備えた消費者団体として内閣総理大臣の認定を受けたものです。(消費者契約法第2条第4項)

適格消費者団体は、全国に12団体(平成26年12月現在)あり、さらに各地で認定申請に向けて取り組んでいます。新潟県でも新潟県弁護士会を中心に「消費生活ネットワーク新潟」の中で研究を開始したところです。

認定を受けるためにはいくつかの適格要件を満たす必要があります、団体設立までは課題も多く、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

平成27年12月12日(土)13時30分から「新潟ユニゾンプラザ」で、弁護士会主催の適格消費者団体設立に向けたシンポジウムを開催しますので、是非ご参加ください。

(事務局長 大谷 昇)

者として一緒に活動していきましょう。

また、県消費者協会では各地で3Rキャンペーン運動を通して「マイバッグ持参」を呼びかけています。中

でも、佐渡市消費者協会は「レジ袋削減、マイバッグ持参」を行政と協力して、いち早く実現させ素晴らしい活動を展開しています。

日々の消費者の行動が持続可能な社会を作ります。「賢い消費者」から「行動する消費者」になって運動を広げていきたいものです。



協力店のマーク

消費生活センター活動報告

聴覚障害者を対象とした

消費生活啓発講座の開催

聴覚障害者を対象とした啓発講座が9月28日(日)の午後、十日町市で開催されました。手話通訳2名の協力の中、参加の聴覚障害者に「詐欺に注意しましょう」と題し、悪質商法被害の現状や注意事項などの説明、その後、地元センター「ベルの会」による「悪質商法に負けるな～オレオレ詐欺にご用心」と題した寸劇等を行いました。覚えたての手話での自己紹介で参加者の緊張感をときほぐし、雰囲気を和ませながらの手探りの講座でした。寸劇での2人同時会話の場面や、参加者の質問に対する回答方法への工夫などの課題も見い出せ、今後の啓発講座の広がりにつながる貴重な経験になると思われました。

(事務局長 大谷 昇)



地区だより

我が団体の自慢料理 !!

各地区的消費者協会から我が団体自慢のお料理を紹介していただきました。郷土料理、我が協会話題の料理、会員さんのお得意料理等、さまざまなお料理が並びました。

天然岩もずくの酢もの	柏崎市消費者協会	さといも汁	五泉市消費者協会
「磯の香り」「シャキシャキとした歯ざわり」地元笠島でとれる岩もずくの酢の物が、夏のごちそうです。みそ汁の具にもお勧めです。		五泉市の特産さといも「帛乙女」と地場産の野菜をふんだんに使った汁です。イベント時には千人鍋でグツグツ(^^)旨いと好評です。	
おにぎりと神楽南蛮味噌	南魚沼市消費者協会	災害食	新潟市消費者協会新潟支部
南魚沼塩沢産コシヒカリにこだわった美味しい「おにぎり」。自家の畑で収穫した神楽南蛮で作った味噌は、辛味が絶妙です。		水や電気が止まっても、普段の食事のように温かくバランスのとれた食事ができるよう、ビニール袋やアルミホイルを使い工夫して作ります。	
おこわ・棒鱈煮	魚沼市消費者協会	手軽な「ちらしずし」	新潟市消費者協会新津支部
お盆や夏祭りには、おこわと甘じょっぱい棒鱈煮は必ず食べたいごちそうです。今は自分の家で作る人は少なくなりましたが、手作りの味は最高です。		突然の来客に、友達の寄り合いで、手軽なちらしずしはどうですか。お刺身や秋葉産の生野菜、海草や果物などでアレンジしました！	
鯨汁	十日町市消費者協会	ゴーヤの佃煮	新潟市消費者協会巻支部
鯨汁はいかがですか。夕顔の収穫時期になると鯨汁が食べたくなります。昔から夏の暑さを乗り切るために食べていたようです。		ゴーヤ 2~3本を薄切りにし、さっと湯がく。砂糖、醤油大匙4、酢 180cc の調味液へちりめんじやこ 20g、塩昆布1袋を一緒に入れ煮るとできあがり！	
おもてなし料理	小千谷市消費者協会	ル・レクチェゼリーあきづき添え	新潟市消費者協会白根支部
かぶら蒸し、えびの黄身酢かけ、石垣豆腐(郷土料理)、ヒカド(すりおろしたサツマ芋でとろみをつけた汁)、きれいなお料理の完成！		ル・レクチエは白根(現南区)が発祥の地です。地元大郷梨(あきづき)とのコラボで品よくまとめました。アフタヌーンティと一緒にいかが！！	
長岡伝統料理しょう油おこわ	長岡市消費者協会	ゴーヤの佃煮	新潟市消費者協会豊栄支部
一般的なおこわはもち米に小豆を入れ桜色です。これは金時豆を使い、しょう油を入れるので茶色で、祝い事や法事、祭りの時に作られる家庭の味です。		グリーンカーテンの普及とともにゴーヤの消費もしたいと思い、食推さんに考えていただいたレシピの中の一つです。甘めの味付けがお茶請けにも最適です。	
ささげのしょう油おこわ	見附市消費者協会	岩船麩と塩引鮭とチーズのコラボ春巻き	村上市消費者協会
お祭りなどめでたい行事によく作り、豆はささげを使います。みりん、しょう油、酒で味付けしたおこわは家族全員大好物です。		江戸時代、測量のために訪れた伊能忠敬はこの地に伝わる岩船麩を「煮しめ」として召し上がりました。今回3種の材料を春巻きにしました。	
夏のつべ	三条市栄消費者協会	煮しめ	佐渡市消費者協会
具材を慶事には細長く、弔事には三角に切れます。もてなしの膳には付き物で、栄養バランス、彩り、冷して良し。伝承したい郷土料理です。		冠婚葬祭、正月、法事折々、人の多く集まる時は作っています。材料は地域、季節によって違い、切り方も祝い事と仏事で違います。その時の旬の物を使います。	

最近
気になる
スポット

JA 産直市場

JA 柏崎愛菜館 ★鮮度が売りです★

愛菜館では、生産者が朝採り野菜を持って来て、バーコードシールに値段を入れて並べ、野菜は当日販売し次の日まで置きません。野菜がメインですが、米・果物・花・苗・菓子・魚・肉・調味料・乾物・手芸品等売っています。米粉パンは、現場製造販売方式で、県内では柏崎と十日町だけです。冬は他県から仕入れる割合が多くなりますが、ハウス栽培・雪の下野菜などでがんばっています。

消費拡大のため消費者に野菜料理を教えています。又、売れ残り野菜は飲食店などに売り、野菜の廃棄を少なくする努力をしています。これから課題は、「次の担い手を育成すること」とのことです。

消費者へのお願いとして、注意書き（例：桃は触らないで下さい）は守ってほしいとお聞きして耳が痛かったです。（編集委員 中村文子）



お話を伺った磯部貴さん



店舗外観



多種多様な商品がある

（住所 柏崎市田中 2-14 TEL 0257-28-6711）

とれたて旬菜市「なじら～て」関原店



お話を伺った難波英洋課長（左）
と大溪徹さん（右）



賑わう店内



自然が豊かな環境にある店舗



隣接する体験農場

★生産者と消費者をつなぐ店★

信濃川西部丘陵地にあり、ここは昔から園芸が行われていて直売所は農家の励みになっています。「なじら～て」は長岡弁で「いかがですか」という意味です。商品は仕入れではなく持ち込みで、売り場を貸す委託販売方式。学校給食での利用、体験農場でのどうもろこし、さつまいも、じゃがいもの収穫体験を通して食育の一端を担っています。毎日生産農家が朝に収穫して持ち込むので新鮮で安全・安心な地元野菜、果物が並び、価格は割安感があって私もよく利用します。一度訪れるとリピーターになる人が多いというのも頷けます。（編集委員 山本ヒサ）

（住所 長岡市関原町 1 丁目字中原 2980-1 TEL 0258-47-2003）

ファーマーズ・マーケット「いっぷこ～と」 ★地元のこだわり食材がいっぱい！★

「いっぷこ～と」は、新潟市亀貝地区の区画整理事業の一つとして今年 6 月にオープンしました。「いっぷこと」は新潟の方言で「多くのこと」という意味で、英語の（court）広い場所という意味を付け加えました。店内には季節毎に西区の砂丘地帯で生産される農産物から、五泉・阿賀等山間地まで広域にわたる豊富な果物、農畜産物等が農家によって搬入され、販売されています。加えて、地産地消を目指した加工食品も多く、特にジェラート、お惣菜、豆腐工房も併設しており、お客様に人気です。気になるゴミ問題ですが、残った野菜は農家が引き取り、その他の廃棄物は畜産業者等が引き取ってくれるそうです。（編集委員 藤田純子）



お話を伺った滝波佳往さん



カラフルな看板が目印



地元の食材を使ったジェラート



豊富な農産物が並ぶ

（住所 新潟市西区亀貝 1252 TEL 025-211-1831）

消費者トラブルキーワード

意外に多い衣服のトラブル

事例1 衣服のすそを踏んでけが

くるぶし丈のスカートをはいて階段を上がる時、スカートのすそを踏んで前に手をついた。

衣服が原因でけがをすることがあります。衣服のデザインや、体に合わないサイズ、不注意等が事故につながっているようです。どんなところに配慮したらしいのか事例を探してみました。
(編集委員 山本ヒサ)



事例2 衣類の着火

ガスコンロの火を消そうとした時に、肩から羽織っていたポリエステル製のカーディガンの袖に火が燃え移った。袖の火はすぐ手で消したが、背中に火が回り、やけどをした。

【アドバイス】ズボンやスカート等を購入する際は、必ず試着をして長さを確認し、サイズの合ったものを着用しましょう。

事例3 子ども服のひもやフードが危ない！

- 上着のフードが、ドアノブに引っかかって首つり状態になり、窒息しそうになった。
- 上着のファスナーを上げるとき首の皮膚を挟んでしまった。



【アドバイス】調理等で火を使う際は、袖やすそが広がっていたり、ルーズなデザインの衣服は避けましょう。また、防炎性能のあるエプロンやアームカバーを着用するのも事故防止に役立ちます。

【アドバイス】子どもは思いがけない動きをし、衣服が原因で重篤な事故につながることもあるので、衣服は慎重に選びましょう。フード付きの服は、遊ぶ時や運動する時は、着せないようにしましょう。ファスナーは、皮膚を挟んだり、こすったりしないよう、十分気をつけましょう。マジックテープ、スナップ、ボタンなどで留める服を選ぶことをオススメします。

作ってみませんか！

災害時にも役立つ
ポリ袋クッキング

とん汁 (2~3人分)

- 材料を適宜な大きさに切り、ポリ袋に入れたら、適量の水と調味料を入れ、空気を抜いて口を閉じる。
- たっぷりの水を入れた鍋を火にかけ、すぐにポリ袋を入れる。中の具材が煮えたらでき上がり。

材料

- ・豚肉 100g
- ・じゃがいも 2個
- ・人参 1/2個
- ・切り干し大根か
干し椎茸 少々
- ・味噌・顆粒だし



番外

「ノッククッキング」(真空加熱料理)が流行っていますが、昨年新潟支部でも災害時に役立つ料理として取りあげていました。今回はそれを紹介します。
(編集委員 桜井喜美子)



知っ得と便利！

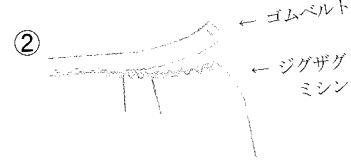
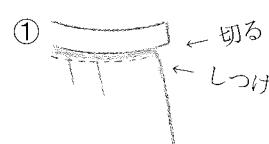
履けなくなったスカートが履けたよ！ (ウエストを広げる技)

材料 ゴムベルト・鍵ホック

直し方

- ベルト下スカートの表布と裏布をあわせてしつけ止めしてから、ベルトの下をハサミで切り取ります。(ほどくではありません)
- しつけ止めしたスカート上部にジグザグミシンをかけ、新しく用意したゴムベルトを表側からミシンで止めます。(2本縫う)
- 鍵ホックをつけます。(きつい時はダーツもほどくといいです)

(編集委員 中村文子)



平成 27 年度 新潟県消費者協会 団体賛助会員一覧

ご支援、ご協力ありがとうございます。 (50 順位)

1 イオングループ 北関東・新潟カンパニー	16 株式会社イトーヨーカドー大新潟店	31 新潟県電機商業組合
2 一般財団法人にいがた住宅センター	17 協同組合新潟市商店連合会	32 新潟県土地改良事業団体連合会
3 一般社団法人新潟県 LPG ガス協会	18 公益財団法人新潟県女性財団	33 新潟県ハイヤー・タクシー協会
4 一般社団法人新潟県建築士会	19 公益社団法人新潟県食品衛生協会	34 新潟県米穀小売商業組合
5 一般社団法人新潟県商工会議所連合会	20 公益社団法人新潟県トラック協会	35 新潟県味噌工業組合連合会
6 学校法人新潟総合学園	21 清水フードセンター	36 新潟県餅工業協同組合
7 株式会社田中板	22 JA 新潟県女性組織協議会	37 新潟県旅館ホテル生活衛生同業組合
8 株式会社加島屋	23 JA 新潟中央会	38 新潟市商店街連盟
9 株式会社コメリ	24 第一生命保険株式会社 新潟支社	39 新潟冷蔵株式会社
10 株式会社スターべっツ 坂田動物病院	25 東北電力株式会社 新潟支店	40 北陸ガス株式会社
11 株式会社塚田牛乳	26 新潟県クリーニング生活衛生同業組合	41 ホリカフーズ株式会社
12 株式会社ナカムラ	27 新潟県食肉生活衛生同業組合	42 有(株)小川屋
13 株式会社新潟日報社	28 新潟県醤油協同組合連合会	43 有(株)ヤスダヨーグルト
14 株式会社新潟三越伊勢丹	29 新潟県生活協同組合連合会	
15 株式会社堀川	30 新潟県漬物工業協同組合	

“五つ星店”で 安心・安全な「食」を!

飲食店を利用する時や食品を購入する時、食品衛生にしっかりと取り組まれているお店を利用していますか？

前新潟市食品衛生協会会長の㈱関本製麺代表取締役関本喜代一氏にお聞きしました。

右上の五つの重要な食品衛生対策を実施している店舗には、星のシールを添付したプレート（下の図）が消費者の方々に分かりやすい所に掲示されています。

このプレートのあるお店は、毎年度、食品衛生指導員が参加店舗に出向き、証明書や管理記録簿の確認を行いシールが貼付されます。加盟店は現在、県内で約 3,000 店あります。お店に入る時は、このプレートの有無を確認して「食の安心・安全」に配慮してください。

また、“食中毒・感染症を防ぐ衛生的な手洗い”についても励行していただきたいと力説されていました。（事務局長 大谷 昇）



《五つの重要な食品衛生対策》

- ① 従事者の健康管理の実施：毎年の健康診断、検便検査
- ② 食品衛生管理記録簿の実施：日々の食品衛生管理事項の記録
- ③ 食品衛生講習会の受講：年 2 回以上の従業員への衛生教育
- ④ 衛生害虫等の駆除対策の実施：年 2 回以上の衛生害虫等の駆除
- ⑤ 食品賠償責任保険の加入：万一の食中毒事故等への迅速対応



広告をよく見て聞いて確かめて

嫁にいた娘がどうぞ。
帰って来ては、自分の育った
家を懐かしく、あちこち
部屋をみて廻る。
「お父さん元気」「うん」
思い出の残す
大切な住まい。



公益社団法人 首都圏不動産公正取引協議会

〒102-0083 東京都千代田区麹町 1 丁目 3 番 ニッセイ半蔵門ビル 3 階
☎03-3261-3811 ホームページ: <http://www.skfoutori.or.jp>

「現場を見て！」

県民に最新情報を提供する(株)新潟日報社新社屋
環境を意識したビル メディアシップ

新潟日報社は2013年、新潟市の中心部万代に新社屋を建設しました。名称はメディアシップ。益々仕事しやすいビルになっただけでなく、最新の省エネ技術を取り入れ、環境にやさしいビルとなっているということです。環境に対する取り組みを中心にその現場を見せていただきました。

最新の省エネ設備を備えたエコビル



上記写真 新潟日報社ホームページより

自然通風システム



高層階としては珍しい通風窓を技術の力で8階から17階に採用、自然換気が可能になった。

太陽光発電システム



4階のひさしには透明な太陽光発電パネルが貼られ、発電に利用されている。

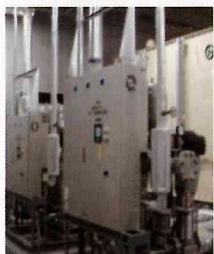
屋上緑化



4階のテラスに憩いの庭園が広がる。

雨水利用

雨水は地下貯水ピットに貯められ、この給水設備からトイレ洗浄やかん水に利用される。



IT監視分散化発電システム

天然ガスを利用した小型発電機を10台設置、ピーク電力削減と廃熱利用を行っている。



お聞きしました “県民と共に環境にやさしい行動をめざしています”

環境に対して積極的に行動しています。10年以上も前から新聞紙面で「地球の守り人」と題し環境活動をしている方々を紹介、2011年3月には環境宣言をし、以後「環境フェア」の開催などしています。社員は原則、通勤にマイカーを使いません。また、このビルには60社ほどのテナントが入っていますが、環境活動などの参加が条件のグリーン条約覚書を結んでいます。1階やホールではさまざまなイベントや展示もしています。ぜひ足を運んで体感してください。



企画部長の佐藤様(右)と管理運営センターの岩野様(左)

万代橋のたもとに現代の北前船をイメージした新潟日報社「メディアシップ」があります。入口を入れるとすぐに広い階段があり、ここを観客席とみなして、さまざまなイベントも行っています。情報館「コンパス」や會津八一記念館も入っています。その裏側に、こんなにも環境を意識した設備があるって、しかもその工夫の多さ！ 驚かされました。

(編集委員 桜井喜美子)

建築概要 所在地 新潟市中央区万代3丁目1-1

地上20階、地下1階、最高高さ105.04m 2013年2月竣工

編集後記

ニュース、特集記事満載のカラビナ147号をお届けします。この夏、日本各地で起きた集中豪雨、火山爆発等の自然災害の被害に遭われた方々に心が痛みました。これからは地域での防災に取り組む事例等を知る必要があると感じました。

(編集委員 藤田純子)